

## 高齢者の肺炎球菌ワクチンが定期接種に

10月スタート 65歳から5歳置きに実施

高齢者の肺炎球菌による疾病の発生や重症化の予防をするため、10月から肺炎球菌ワクチンの接種に公費負担が実施されます。65歳以上の方で、65歳、70歳と5歳置きの年齢での実施となります。生活保護・市民税非課税世帯は無料の見込みです。

肺炎球菌は肺炎などの感染症の原因となる病原菌で、人の鼻や喉に

常在し身体の免疫機能が低下すると発症します。他にも中耳炎や気管支炎などの原因にもなります。対象の方にはお知らせが届きますので、ご活用頂ければと思います。



横浜市会議員

**高橋 まさはる**

公明党横浜市会議員団 副団長

中山町320-5

☎045-929-5305



これからも「高齢者を一人にしない。安心の実現に向け活動して参ります」